

特定建設作業実施届出に関する注意事項

騒音規制法・振動規制法の特定建設作業を伴う建設工事を行う場合は、事前の届出が必要です。
(※該当する作業が1日で終わるものは除く。)

届出方法は下記のとおりです。

1 届出者 特定建設作業を伴う建設工事を施工する
元請業者(発注者から直接工事を受注した業者)又は**自主施工者**

2 届出期限 特定建設作業開始日の**7日前まで(届出日は含まず)**

(例) 10日(火)から特定建設作業を開始する場合は、
前週の2日(月)までに届出書を提出する。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14

(カレンダー)

※7日前が休日の場合にはその前開庁日が届出日になります。

3 届出先 荒川区 環境清掃部 環境課 環境保全係
荒川区 荒川一丁目53番20号 あらかわエコセンター
TEL 03(3802)3111 内線 485

4 届出書類(**2部**・・・1部は受付印を押してお返しします。)

(1) 特定建設作業実施届出書(記載例 次ページ参照)

※荒川区の様式を使用してください。

(2) 添付書類(添付書類例 5～7ページ参照)

ア 付近案内図(当該敷地を中心とした半径80mの円を描いてください。)

※市販の住宅地図等を使用する際は、著作権者の承諾を得たもののコピーを添付する。

イ 配置図(周囲の状況および現場の養生の仕様、高さなどを記入してください。)

ウ 工程表(工事全体の概要を示した工程表で特定建設作業の工程を明示したもの)

エ 杭伏図(杭打設、杭頭処理作業の場合)

オ 夜間、日曜等に作業することが、他法令等により条件付けられた場合の許可書等の写しで、適用除外条件(日、時間等)の項目が明記されたもの
(例:道路使用許可書の写し)

カ その他(施工方法、公害防止の方法等)

※特定建設作業の種類ごとに提出してください。

※騒音規制法と振動規制法の両方が対象になり、添付書類が重複する場合は、片方の添付書類を省略できます。その場合は、騒音規制法と振動規制法の特定建設作業実施届出書を重ね、その下に添付書類をつけたものを、2部ご提出ください。

様式第9

①

騒

特定建設作業実施届出書

②

令和〇年 〇月 〇日

③

荒川区長 殿

④

住所 東京都荒川区荒川〇丁目〇番〇号
電話番号 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

届出者

氏名 〇〇〇建設工業株式会社
代表取締役 荒川 太郎
(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

特定建設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

⑤	建設工事の名称	荒川一丁目〇〇邸解体工事		
⑥	建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	鉄骨造 3階建 住宅		
⑦	特定建設作業の種類	1 杭打ち・杭抜き作業 2 びょう打ち作業 3 さく岩機を使用する作業(解体) 杭頭処理 その他 4 空気圧縮機を使用する作業 5 コンクリートプラント 6 バックホウを使用する作業 7 トラクターショベルを使用する作業 8 ブルドーザーを使用する作業		
⑧	特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	1 バイブロハンマー 2 ドロップハンマー 3 ハンドブレイカー (2台) 4 ジャイアントブレイカー 5 空気圧縮機 (出力15kW以上) 6 バックホウ (出力80kW以上) 7 トラクターショベル (出力70kW以上) 8 ブルドーザー (出力80kW以上) 9 その他 ()		
⑨	特定建設作業の場所	荒川区 荒川 一丁目 〇〇番 〇〇号		
⑩	特定建設作業の実施の期間	自 令和〇年 〇月 〇日 至 令和〇年 〇月 〇日 〇日間 (日曜・休日含む)		
⑪	特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日
		自 〇時	至 〇時	〇日
⑫	騒音の防止の方法	1 低騒音型機械の使用 2 ビニールシート養生 3 防音シート養生 4 防音パネル設置 5 その他 ()		
⑬	発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	東京都荒川区荒川一丁目〇〇番〇〇号 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 電話番号 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
⑭	届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	荒川 次郎 電話番号 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
⑮	下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	東京都荒川区荒川二丁目〇〇番〇〇号 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 電話番号 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
⑯	下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	環境 三郎 電話番号 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
⑰	※ 受理 年 月 日			
	※ 審査 結 果			

備考 1 この届出書は、騒音規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
2 特定建設作業の種類欄には、騒音規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
3 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
4 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載にあたっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
5 ※印の欄には、記載しないこと。
6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

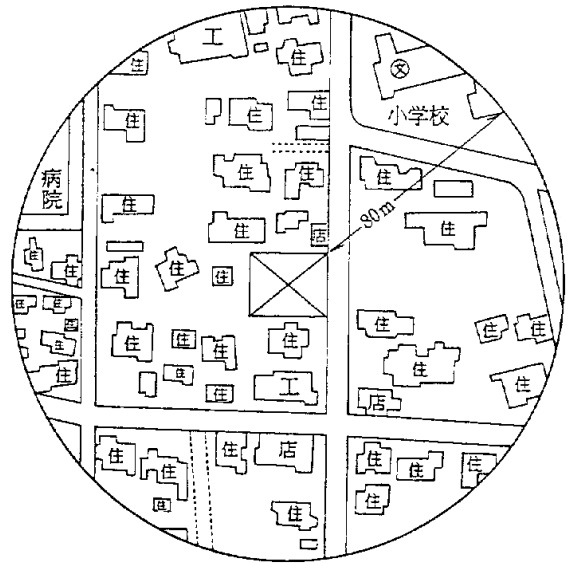
- ① 騒音・振動 騒音規制法・振動規制法で、それぞれ様式があるため、該当する様式を使用して記載する。
- ② 届出年月日 書類の提出日を記入する。
- ③ あて先 「荒川区長」あてとする。
- ④ 住所・氏名 ※工事を行う元請業者あるいは自主施工者
 (法人の場合) 本社所在地、法人名、代表者役職＋代表者氏名
 (共同企業体(JV)の場合は、共同企業体の名称を記載したうえ、代表会社の所在地、名称、代表者について併記する。)
 (個人の場合) 届出者の住所、氏名
- ⑤ 建設工事の名称 工事の名称について、なるべく具体的に記入する。
- ⑥ 建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類
 工事対象の施設や工作物の構造や用途を記入する。
 (鉄骨造・鉄筋コンクリート造・木造、階数、共同住宅・工場など)
- ⑦ 特定建設作業の種類 該当するものに丸をつける。
 騒音の様式では、さく岩機作業の場合は用途にも丸をつける。
- ⑧ 特定建設作業に使用される機械の名称、型式及び仕様
 該当するものに丸をつける。
 ハンドブレーカー、電動ピックの場合は、同時使用台数も記入する。
- ⑨ 特定建設作業の場所 住居表示番号を記入する。
 新築工事の場合は、判明している部分までを記入する。
- ⑩ 特定建設作業の実施の期間 特定建設作業の開始日と終了日を記入する。
 日数は、日曜・祝日を含んだ全期間の日数を記入する。
- ⑪ 特定建設作業の開始及び終了の時刻
 特定建設作業の開始時刻、終了時刻を記入する。
 作業日については、日曜・祝日その他作業を行わない日を除いた、実働作業日数を記入する。
 また、1日の実働時間を記入する。
 (日曜・祝日、夜間工事を行うときは、これらの条件が付された、道路占用許可書、道路使用許可書の写しを添付する。)
- ⑫ 騒音・振動の防止の方法 騒音・振動の防止の方法について、具体的に記入する。
 (騒音) 防音シート、防音パネル、低騒音型機械の使用など
 (振動) クッション材を重機の下に敷く、重機の低速走行など
- ⑬ 発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
 施主の氏名、住所等について記入する。
 (法人の場合) 本社所在地、法人名、代表者役職＋代表者氏名
 (個人の場合) 届出者の住所、氏名
- ⑭ 届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所 元請業者の現場責任者について記入する。
- ⑮ 下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
 元請業者が特定建設作業を直接施工せずに、下請業者に実施させる場合は、下請業者の氏名、住所等について記入する。
 (法人の場合) 本社所在地、法人名、代表者役職＋代表者氏名
 (個人の場合) 下請負人の住所、氏名
- ⑯ 下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 下請業者の現場責任者について記入する。
- ⑰ ※受理年月日 ※審査結果 荒川区が使用する欄なので、空欄で提出する。

添付書類の作成例

案内図

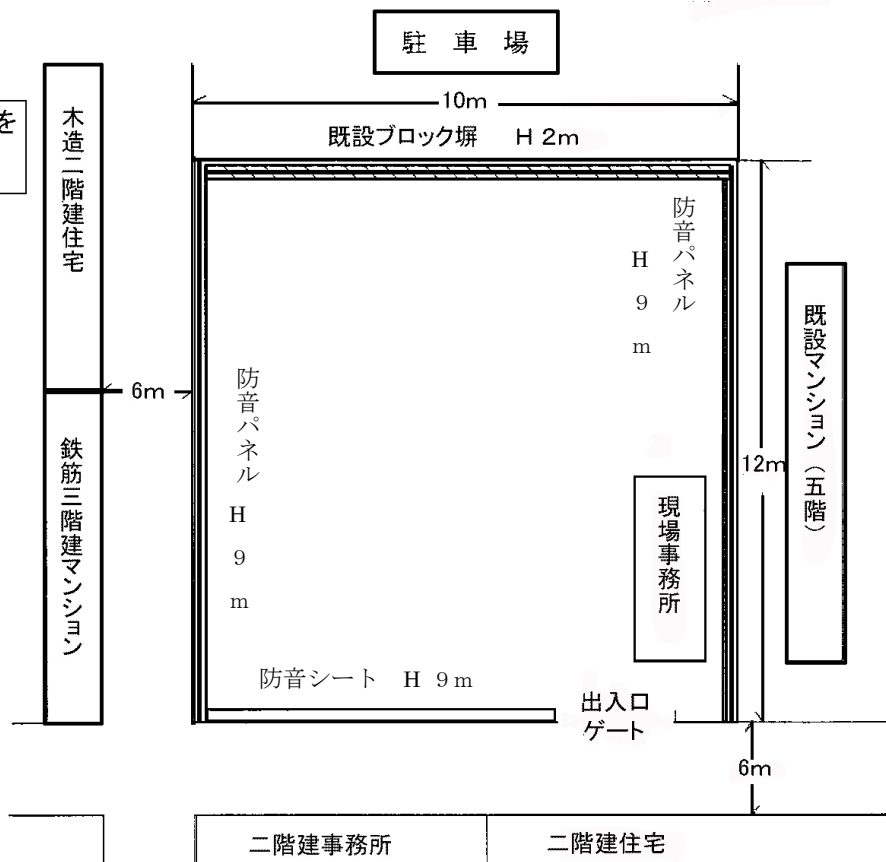
特定建設作業場所の敷地境界線から
周囲80mの円を描いて、
学校、保育所、幼保連携型認定こども園、
病院、有床診療所、図書館、特別養護老人
ホームの位置を明示する。

※市販の住宅地図等を使用する際は、
著作権者の承諾を得たもののコピーを添付する。



配置図

養生の種類を
明示する。

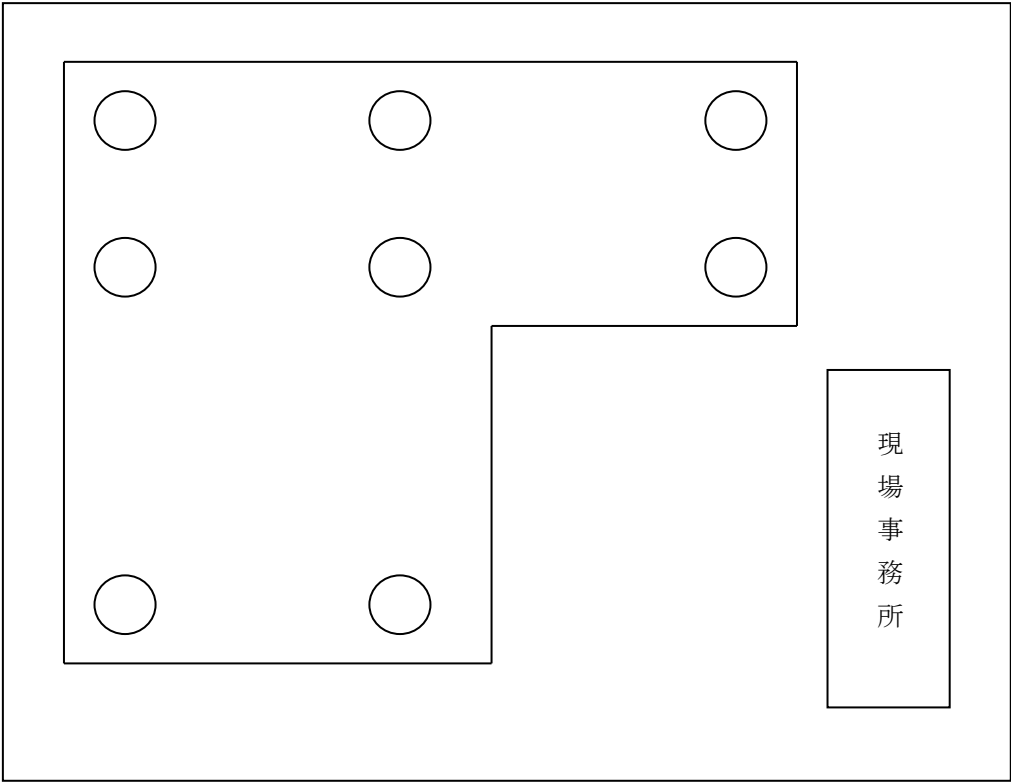


工程表

全工程の中で、特定建設作業を行う期間について明示する。

令和○年○月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
作業項目	杭打設作業																														
	杭頭処理																														
午前	6																														
	7																														
	8																														
	9																														
	10																														
	11																														
	12																														
	午後																														
	1																														
	2																														
	3																														
	4																														
	5																														
	6																														
	7																														
	8																														

杭伏図



施工方法等

図などを使って模式的に示す。

